

==== 編集委員会だより ====

「調査ノート」の新設のお知らせ

気象に関わる様々な現象や事実については、研究機関、業務機関のみならず、社会の各方面で活発な調査研究が行われています。これらの成果を会員相互で共有し、気象現象の理解を深めるためには、「論文」等として、会誌に投稿していただくのが基本となります。しかし、会員の方々から、原著論文としての厳密な論証が求められる「論文」や「短報」に比較して、より間口の広い情報発信の場がほしいとのご意見を頂いてきました。今年3月に開催されました評議員会におきましても、気象学会誌をより会員の皆様の身近な存在にするとの観点から、「天気」に情報発信の場の整備を進めるべきとのご意見を頂いております。

このような様々な意見等を受け、このたび「天気」編集委員会では、「気象に関連する興味深い現象や事

実を紹介して頂くためのコーナー」として「調査ノート」を新設することと致しました。様々な職場におられる会員各位、特に気象業務に従事する会員からの投稿も歓迎致しますので、自然現象に直接触れられる機会が少なくなっていく中、現場ならではの珍しい現象や事実などに関する日頃の調査活動の成果を積極的に投稿して下さいようお願い申し上げます。

「調査ノート」は印刷4ページ以内とし、論文のような査読は行いません（ただし編集委員会による内容の確認等を行います）。掲載料は無料ですが、カラー印刷については実費をご負担頂きます。ただし、研究を本務としない会員からの投稿につきましては、1ページ分のカラー代金を原則として無料と致します。